

委員会報告

2014～2015年度

No.1

第 16 回

委員会名

広報委員会

委員長名

L 向井 忠義

開催日時	2015年 3月 18日 水曜日 13 時 30分 ～ 15 時 15分					
開催場所	事務局 小会議室					
出席者	×	塩月地区ガバナー	×	近藤第1副地区ガバナー	×	村木第2副地区ガバナー
	○	L 向井 委員長	×	L 桃沢 副委員長	○	L 赤尾 副委員長
	×	L 木下 副委員長	×	L 津守 委員	○	L 矢追 委員
	×	L 若松 委員	○	L 上杉 副委員長	○	L 押元 委員
	×	L 遠藤 委員	○	L 荒牧 委員		
	×	L 柴田 SPA				
		出席オブザーバー				
	○	L 後藤 副幹事				
次 第	司会・進行 L 赤尾					
	1	委員長挨拶:5号文字チェックと6号取材担当決め、年次大会と本日は盛り沢山です。				
	2	前回議事録確認:Web,公開済み。本日のアジェンダーにも添付しています。				
	3	キャビネット報告(担当副幹事):3月11日取材の御礼と年次大会協力お願いがあった。				
	4	協議 審議 事項 下記議題による				
	5	日程確認・調整:今後の予定参照のこと。				
	6	次回開催確認 4月28日火曜日 15時45分～事務局 第17回委員会				
議 題	協議審議経過事項の概要					
	1	VOL.5、3月号 押元L ①全体レイアウト説明 ②記事読み合わせ				
		③今後の配布等スケジュール				
	2	取材(済・予定・担当)について				
	3	6号について ①スケジュール確認 ②レイアウト ③掲載記事について				
	4	第61回年次大会について				
	5	今後の委員会開催予定 4月28日—事務局				
	6	その他				
7	閉会:荒牧Lが行った。					
8						
次回開催日時 場所	2015年 4月 28日 火曜日 15時45分～17時15分					
	事務局 会議室					
	作成者			L赤尾 嘉晃		

議 題	協議審議経過事項の概要
1	VOL.5、3月号 押元Lから ①全体レイアウトと写真についての説明と意見交換 ②記事読み合わせを全員で行ない、修正したPDFをWeb上で再度チェックすることになった ③スケジュール Web上でのチェックは3月25日で締切とする。 ④配布等スケジュール、3月27日入稿、4月4日完成、4月6日年大会準備会で配布予定
2	取材(済・予定・担当)について 3月29日13:30～第11回青少年英語スピーチコンテスト AP西新宿(IT佐原L・赤尾) ◆今後の取材日程◆ 3月28日 環境委員会 海の森 (桃沢L←向井委員長依頼) 4月3日 高輪LCダンスパーティ (井口L←赤尾L依頼) 4月4日 晴海LC50周年 マリナーズコート(向井委員長・柴田SPA) 4月18日 第61回年次大会(記録部会で写真担当は下記*に記載・23日決定) 4月19日 青少年育成 ツリークライミング 野川公園(向井委員長) 4月27日 指導力セミナー(未定) 4月28日 神楽坂LC45周年(赤尾L)
掲載	5月16日 東日本支援 岩手開催(向井委員長) 5月26日 九段LC50周年
3	6号について ①スケジュール確認 ②レイアウト ③掲載記事について ①5月16日の盛岡の記事で締切、編集作業へ。5月29日完成、配布一月上旬予定 ②表紙はバベルの塔。紙サイズは、A1変形サイズ 見開き16ページ分 ・広げた全8ページを使用して、年次大会 左上から、全体イメージをイラストで表現(4ページ分)、写真も掲載 中央に年次大会ひな壇、代議員、各分科会参加者、アワード対象者の表情撮影 テーマ「夢 希望 感動」「前進」 ・左右に広げた2ページ分で東日本支援イベント ③5月7日までに東日本支援イベント以外の記事、写真の準備をする。
4	第61回年次大会について *年次大会担当 (参加者の写真撮影を中心に行う方針・当日PCへコピー、奥山Lへデータ渡し) ①代議員会 と分科会2F チーフ根津副幹事 ②式典 と 分科会3F チーフ武内L(江戸川) ③アワードと分科会11F チーフ上杉L 接近しての撮影等:桃沢L、津守L、若松L、矢追L、遠藤L 会場全体撮影等:押元L、荒牧L、赤尾L ・舞台裏控室での撮影は、NG。 データ集約は、スタッフ控室(舞台裏)で行う。 ・PCは、向井委員長持参、映像、ファイル等入力は赤尾L担当。 ◆以上は、23日の年次大会第二回全体会で決まったことです。◆
5	今後の委員会開催予定 4月28日15:45～事務局
6	その他
7	閉会:荒牧Lより、今回は文章等確認できる時間があったので誤字脱字の無いように

	皆で確認をして5号を完成させましょうとの閉会の辞があった。
	以上